

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成30年2月21日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳) 東灘6, 灘3, 中央3, 兵庫3,  
設置定点数 48 ケ所 北8, 長田3, 須磨6, 垂水8, 西8

第 7 週

平成30年2月12日

～

平成30年2月18日

## インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	165	61	79	54	163	62	156	257	254	1,251	1	10	38	46	66	57	72	96	83	66	62	249	67	41	58	91	63	50	25	10

## 小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳) 東灘4, 灘2, 中央2, 兵庫2,  
設置定点数 31 ケ所 北5, 長田2, 須磨4, 垂水5, 西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～			
RSウイルス感染症			1		2		1	1	2	7	2	1	1	2		1											
咽頭結膜熱	4								4	8			1	2	1	1	1								1		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	2	1	1	1		2	4	14	34			1		3	2	6	3	2	5	2	7			3		
感染性胃腸炎	10	5	14	5	23	16	22	59	7	161	3	9	22	17	11	8	13	8	5	7	5	18	5			30	
水痘	6							2	1	9					1	3	1	2		1		1					
手足口病							1			1					1												
伝染性紅斑		1								1										1							
突発性発疹	3		1		2	1	1	1		9		5	3	1													
ヘルパンギーナ										0																	
流行性耳下腺炎	1		1							2												1					

※百日咳は、平成30年1月1日から全数報告となりました。

報告定点数 10 ケ所 (内訳) 東灘1, 灘1, 中央1, 兵庫1,  
設置定点数 10 ケ所 北1, 長田1, 須磨1, 垂水1, 西2

## 眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎										0																			
流行性角結膜炎									1	1																1			

### 【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

東灘区○ノロウイルス感染症3例:1歳 女、6歳 女、7歳 男  
中央区○ノロウイルス感染症1例:1歳 女  
北 区○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:6歳 男  
○細菌性腸炎(病原性大腸菌O1)1例:6歳 男

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) 【検索】

「I」情報センター」ホームページを開設しています。詳細は[こちらをクリック](#)

### 【市内の感染症の状況】

#### ○インフルエンザ **注意報**

今週のインフルエンザ患者の報告は、定点あたり26.1人(先週42.1人)で、先週より大きく減少し、市内の学校園の学級閉鎖のクラス数も減少傾向です。

(インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報)

A 型	B 型	A型およびB型
261	845	6

[季節性インフルエンザ流行状況](#)

[インフルエンザ総合対策 厚労省HP](#)

#### 【医療機関のみなさまへ】 風しん

[検体の採取方法](#)

「風しんに関する特定感染症予防指針」において、原則として全例にウイルス遺伝子検査(PCR検査)・積極的疫学調査を実施することとなっています。症状や予防接種歴、患者との接触歴などから風しんを疑う患者を診察した医師は直ちに神戸市保健所まで連絡をしていただき、ウイルス遺伝子検査の検体(血液・咽頭ぬぐい液・尿)、患者情報の提供等にご協力をお願いします。

五類感染症(全数把握疾患)の風しんは、平成30年1月1日に医療機関から患者氏名等を直ちに届けなければならない疾患となりました(以前は7日以内)。風しんは、感染力の強い病気で、全身性の小紅斑、紅色丘疹、発熱、リンパ節腫脹等の症状が現れます。また、妊娠初期の方が風しんに感染すると、おなかの赤ちゃんにも感染し、先天性風しん症候群という障害を生じることがあります。厚生労働省は、日本での排除を目指しています。対策としては、予防接種が有効です。麻しんと混合のワクチン(MRワクチン)は、1歳に1回、小学校就学前年の4月～翌年3月に1回、計2回の接種があります。神戸市では、対象者に接種料金の費用負担を行っています。接種時期を確認し、受け忘れないようにしましょう。

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2018年2月21日作成

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	80代	2018年2月2日	2018年2月9日	2018年2月10日	B群	分離・同定による病原体の検出(血液)	ショック 腎不全 中枢神経症状	不明	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	0~4歳	2018年2月4日	2018年2月7日	2018年2月8日	-	分離・同定による病原体の検出(関節液)	発熱 その他(関節痛)	不明	ワクチン接種あり(3回)

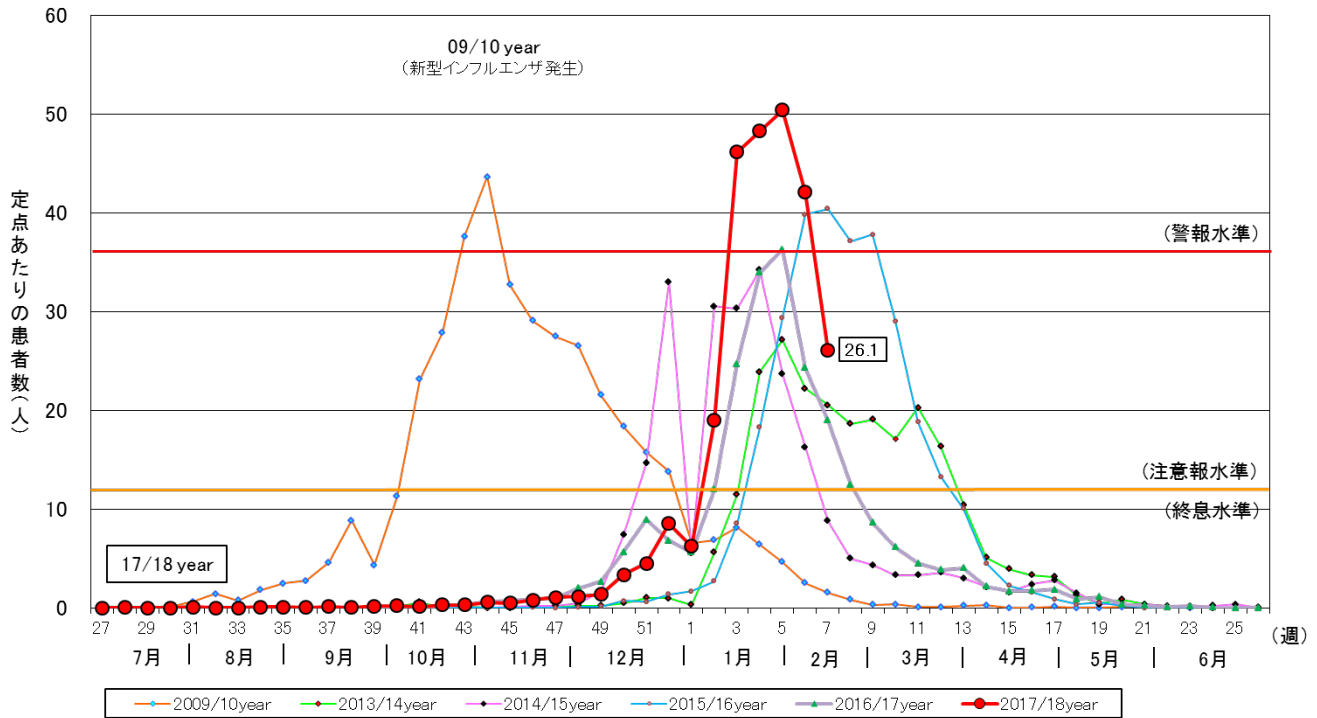
## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	90代	-	2018年1月31日	2018年2月15日	無症状病原体保有者	自動化法 TPHA法	なし	不明	-
女	40代	-	2018年2月5日	2018年2月8日	無症状病原体保有者	RPRカードテスト TPHA法	なし	性的接触	-

## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
A型インフルエンザウイルス (H1pdm09亜型)	鼻腔ぬぐい液	灘	3歳3ヶ月女(1/31採取、発熱あり、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	7歳男(2/5採取、38℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
A型インフルエンザウイルス (H3亜型)	鼻腔ぬぐい液	東灘	2歳3ヶ月女(1/21採取、38.5℃、インフルエンザ、ワクチン接種済み)、家族内発生
	鼻腔ぬぐい液	須磨	6歳女(1/22採取、40℃、インフルエンザ、ワクチン接種歴不明)
	鼻腔ぬぐい液	中央	3歳11ヶ月女(1/26採取、38.2℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	西	5歳男(1/28採取、38.5℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	5歳9ヶ月男(1/30採取、38.6℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	東灘	9歳女(1/31採取、39.8℃、インフルエンザ、ワクチン接種歴不明)
	鼻腔ぬぐい液	灘	43歳女(2/1採取、発熱なし、インフルエンザ、ワクチン未接種)
B型インフルエンザウイルス (山形系統)	鼻腔ぬぐい液	中央	5歳11ヶ月男(1/26採取、38.5℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	中央	2歳11ヶ月男(1/29採取、39.3℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	北	9歳女(1/30採取、37.2℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	中央	9歳女(1/31採取、37.9℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	垂水	1歳3ヶ月男(2/3採取、38.9℃、インフルエンザ、ワクチン接種歴不明)、家族内発生
	鼻腔ぬぐい液	西	2歳11ヶ月男(2/4採取、39℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)、家族内発生
	鼻腔ぬぐい液	須磨	7歳女(2/5採取、38.5℃、インフルエンザ、ワクチン接種済み)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	8歳男(2/5採取、39.4℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
咽頭ぬぐい液	垂水	21歳男(2/6採取、39.9℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)	
侵襲性肺炎球菌	菌株	中央	64歳女、頭痛、発熱、嘔吐、意識障害、項部硬直、髄膜炎、菌血症、血清型:23F ワクチン接種歴:なし

### 定点あたりのインフルエンザ患者報告数

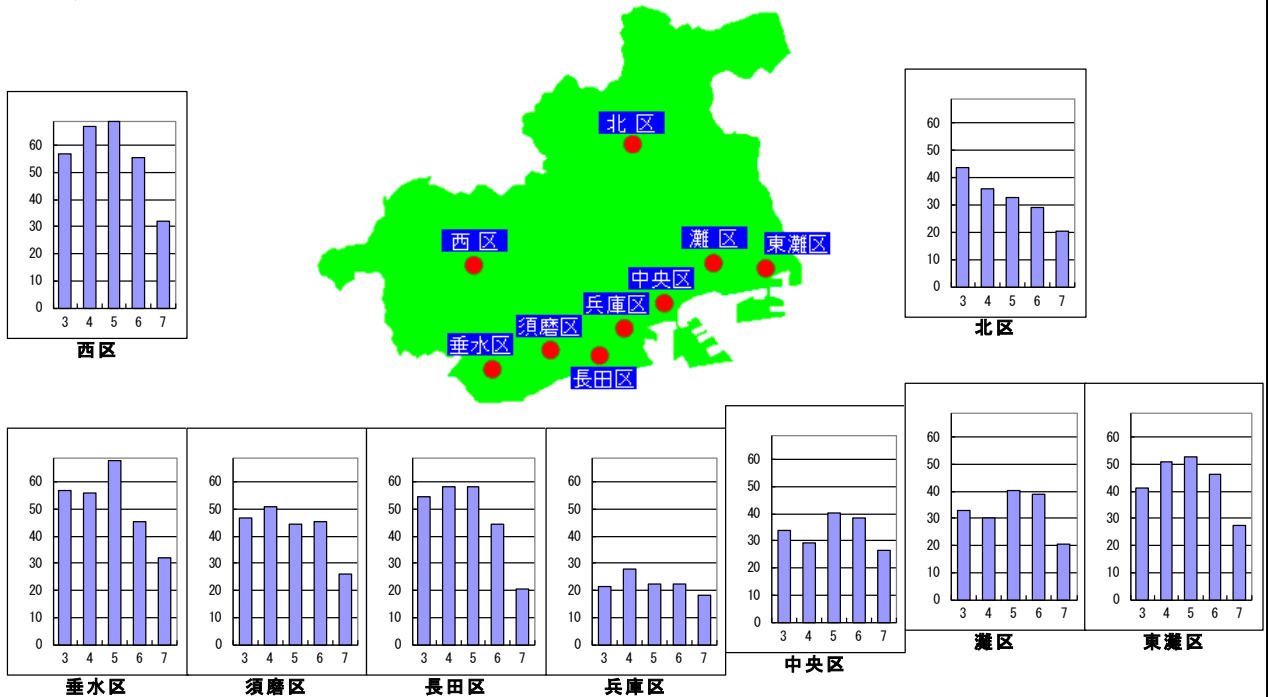


### 疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 3 週 平成30年1月15日

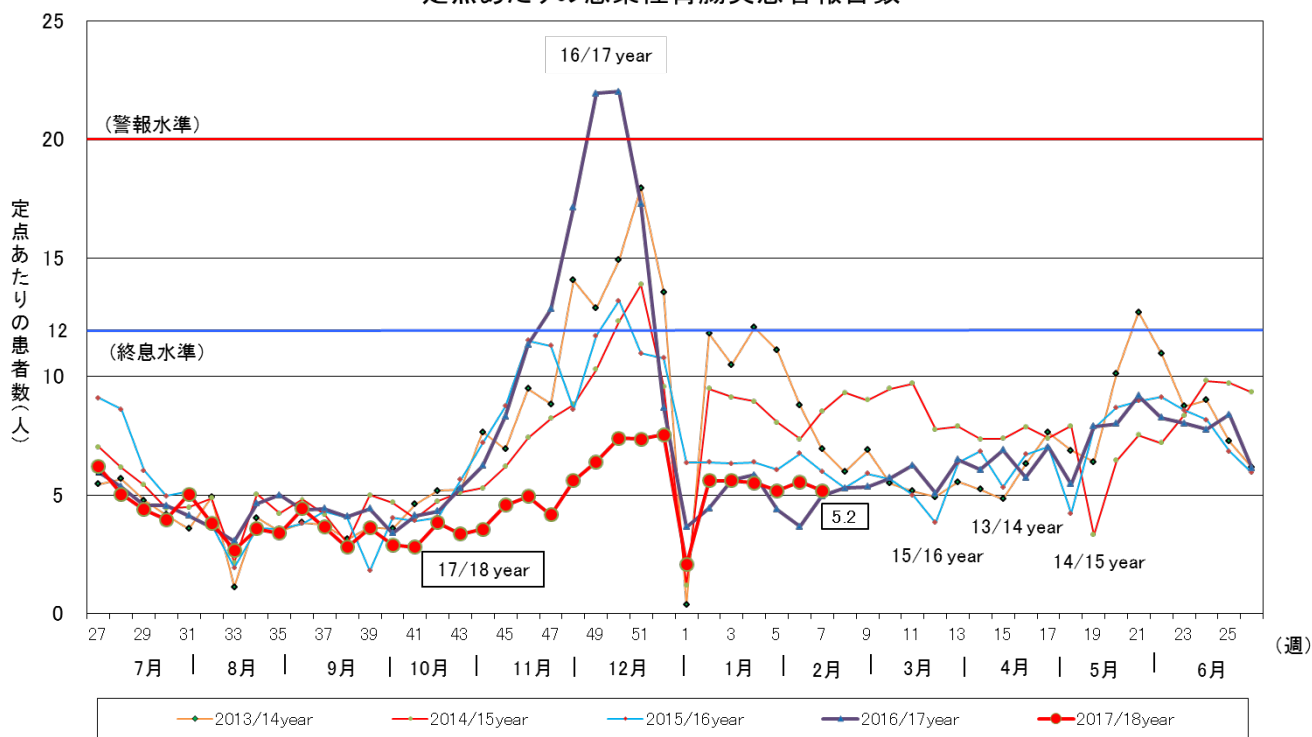
～ 第 7 週 平成30年2月18日

#### インフルエンザ



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均シグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

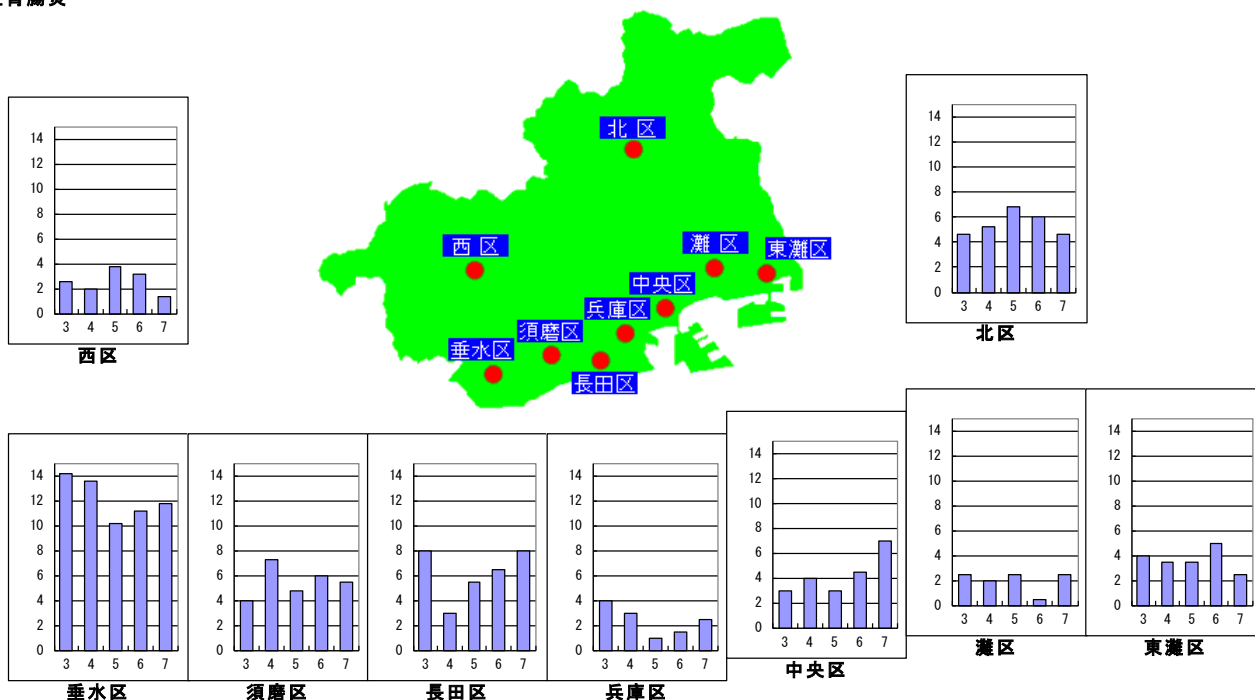
### 定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



### 疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 3 週 平成30年1月15日 ~ 第 7 週 平成30年2月18日

#### 感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。